

お弁当コンクールで北浦中1年生が全国大会入賞

第11回全国中学生創造ものづくり教育フェア **あなたのためのおべんとうコンクール**

中学校の家庭科で学習した内容を生かしてお弁当を作り、知識や技能の向上を図ることなどを目的として、第11回全国中学生創造ものづくり教育フェア「あなたのためのおべんとうコンクール」が女子栄養大学（駒込キャンパス）で開催され、北浦中学校1年生の窪谷美南風（みなえ）さん、箕輪樹里（きさと）さん、齋藤仁菜（にいな）さん（チーム名：樹美仁スマイル）の3名が、見事、全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞を受賞しました。



同コンクールは各都道府県予選会の代表校の中から、レポート審査で選出された20校が参加して行われました。

北浦中の3名は、「茨城県行方市発！ヘルシー&節約弁当」と題し、行方産の食材を取り入れ、経費にも気を配ったお弁当で競技に臨み、同賞受賞の運びとなりました。

3人に受賞の喜びを聞きました。

窪谷さん：行方市の特徴を生かした作品に仕上がりました。

箕輪さん：料理の腕前が上がったと思います。

齋藤さん：みんなで支え合いながら最後までがんばりました。

関東写真家協会写真展 7位入選

玉造写真クラブ 内藤佳代さん

玉造写真クラブ（野原小右二代表）の会員、内藤佳代さんが、第21回関東写真家協会写真展で、約260作品の応募の中から、7位入選を果たしました。

入選作品は茨城空港開港式で撮影した組み写真で、開港式取材する報道陣をカメラに収めた点などが評価されたとのこと。講師で写真店を経営する高野整一郎氏は、「撮影時の目の付け所が違う」と、絶賛していました。



ママも赤ちゃんもリラックス！

0歳児親子教室 インファントマッサージ

2月4日（金）、社会福祉課子育て支援センター主催の0歳児親子教室の修了式が行われました。全4回の教室では小田倉和江先生（IAIM公認インストラクター）を講師に招き、1歳になるまでの赤ちゃんを対象にした『インファントマッサージ』を学び、ひとりひとりに修了証が手渡されました。おだやかで温かなコミュニケーションと、リラクゼーションを楽しむことが出来、親子の絆もより深まりました。

地域も協力！ どんど焼き

要小学校 正月お楽しみ会

地域の高齢者とのふれあいを目的とした要小学校（原英夫校長）の恒例行事、第35回正月お楽しみ会が1月22日（土）に開催されました。

餅つきやメッセージを記した風船とばし、御輿担ぎや昔ながらのどんど焼きなど、盛りだくさんの内容でした。

原校長は、「お楽しみ会は、高齢者の方が毎年楽しみにしてくれていますので、これからも続けていきたい」と話していました。



子ども会育成に貢献

額賀貞芳さん 優良子ども会表彰

茨城県優良子ども会等表彰式が、1月29日に筑西市立明野公民館「イル・プリランチ」で開催されました。

その席上、顕著な活動をしている子ども会育成にあたった功績により、優良子ども会指導・育成者が表彰されました。

行方市の表彰者は次の方です。

○優良子ども会指導・育成の部 額賀貞芳さん

現在、行方市子ども会育成会の副会長として統括的な立場で活躍されています。

小学生がワカサギの人工ふ化を体験

市漁業振興協議会 水産体験教室

地域の小学生に地域漁業の取り組みや水産資源の保護について理解を深めてもらおうと、2月14日（月）、市漁業振興協議会が水産体験教室を開きました。

麻生漁港で開かれた教室に、行方、小高、麻生の各小学校の高学年約100人が参加しました。漁協関係者の指導のもと参加者全員がワカサギを手に取り、人工ふ化を体験しました。

授精させた卵は、各学校で飼育し、霞ヶ浦に放流することになっています。

また、北浦地区や玉造地区でも同様に開催されました。



高齢者との交流を通じた心の教育

西小はやしの会ナザレ園慰問活動

玉造西小学校の児童などで構成されている西小はやしの会は、約30年にわたり、那珂市の特別養護老人ホーム「ナザレ園」に慰問活動を行っております。今年も1月23日（日）に訪問し、ひよっこやおかめ、笠踊りなどを披露しました。演奏終了後、児童たちは、高齢者1人1人と握手を交わし、施設を後にしました。

交流を通じて、いたわりの心が培われたようです。

茅葺き屋根のふき替え工事をしています

麻生藩家老屋敷記念館

麻生藩家老屋敷記念館（県指定有形文化財）で茅葺き屋根のふき替え工事が行われています。昨年11月から工事が始まり、今月中に完成予定です。2月13日（日）には、工事見学会が開催され、工事を請け負っている茅葺屋根保存協会の古海現場監督から作業工程や軸組みなどの説明がありました。民家とは違い、手の込んだ固定法や装飾があるのが特徴だそうです。参加した方は、興味深そうにメモをとったり、茅葺きの様子を写真に収めたりしていました。



観音堂が改修されました

観音寺（小幡）

行方市小幡の観音寺（醍醐住職）の観音堂が改修され、12月18日、落慶法要が行われました。この改修は屋根全体を持ち上げ、老朽化がすすんだ屋根より下のすべてを新たに作り変え、もう一度屋根をおろし被せるという大規模なものでした。昨年の4月中旬より工事を開始し、約8ヵ月かけて完成しました。

同寺には茨城県指定文化財の金銅如意輪観音坐像が安置されています。この観音像は14世紀末に制作されたもので仏像、光背、台座がほとんど当初のまま一具としてのこる貴重な作例です。

漁場環境を地域で守ります

環境・生態系保全活動支援事業

霞ヶ浦と北浦の漁場環境を守るため、市内の八木時、かいつむりの会（沖洲）、白さぎの会（井上）、きたうら広域（矢幡・蔵川・繁昌ほか）の各環境・生態系保全活動組織が、国の補助を受け、ヨシ原の刈り取り作業を行いました。

ヨシは湖水中のリンや窒素を吸収する役目がありますが、1年で枯れてしまいます。冬に刈り取ることで、春には新芽が出てきます。



霞ヶ浦湖岸で保全活動を行う「白さぎの会」の皆さん



第3回ワールドキャラバンを開催！

フランスの文化とフランス語に触れてみよう

1月22日（土）霞ヶ浦ふれあいランド水の科学館多目的ホールにおいて、市内小学生と保護者及び協会会員対象に、フランス出身 オレリー・ノエルさんを迎えて「フランスの文化とフランス語に触れてみよう」をテーマにワールドキャラバンを行いました。内容は歴史、学校のこと、世界遺産、気候、習慣などで、その後フランス語によるビンゴゲームなどで遊びました。短い時間でしたが楽しくフランスの文化に触れることが出来ました。本協会はこの事業の他、各種交流、日本語教室などを行っています。

よりよい介護を目指して！

行方市介護支援専門員連絡協議会総会が開催されました

1月18日（火）に行方市介護支援専門員連絡協議会総会が玉造保健センターにおいて開催されました。本協議会は、市内で活動する71名で構成され、高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して過ごすためのお手伝いができるよう皆で連携し勉強会を重ねています。総会閉会后には「医療連携」をテーマにアール医療福祉専門学校の中村茂美先生を迎え、事例発表会が行われました。今年は「医療に対する認識を深めよう」をテーマに毎月1回定例会を開催していきます。介護支援専門員の方、随時入会は可能です。興味のある方はご連絡ください。事務局 地域包括支援センター 担当 内山



素晴らしい作品が揃いました

第40回 水郷なめがた水辺の里写真コンクール

1月15日（土）、茨城空港2階会議室において『水郷なめがた水辺の里写真コンクール表彰式』が開催されました。このコンクールは行方市の帆引き船、風景、お祭りなどを題材とした写真を募集したもので、市内外の98名の方から244点の応募がありました。

茨城県知事賞には埼玉県富士見市の神谷孝さんの『あそこの夕照』が選ばれたほか、全部で19点の作品が表彰されました。どれも行方市の美しい風景を捉えた素敵な作品でした。

なめがた野菜をPRしてきました！

なめがた野菜どっさりフェア

1月28日～29日にかけて、東京都板橋区大山商店街ハッピーロードで「なめがた野菜どっさりフェア」を開催しました。なめがた食彩マーケット会議と行方市商工会の合同出展PRとして、24種類の野菜、焼き芋、佃煮、漬物、鯉のうま煮などたくさんの行方産物で店舗内を埋め尽くしました。1日目に野菜を購入した方が「美味しかったから」と2日目も来場していただきました。行方産食材のリピーターを増やせるよう、今後も積極的なPR活動を展開していきます。



行方の食と農の魅力を紹介

茨城県中小企業団体中央会主催 新春賀詞交歓会

1月20日、水戸京成ホテルにおいて、茨城県中小企業団体中央会主催による「2011年新春賀詞交歓会」が開催されました。なめがた食彩マーケット会議と、現在、水戸市泉町にある泉町会館で、毎週月曜・火曜に行方産野菜新鮮市を開催している行方市出荷組合連合会（代表 橘川 廣 氏）が行方産野菜の展示や試食を行いました。茨城県知事をはじめ、県内中小企業のトップが一堂に会し、その場所で行方の食と農の魅力をPRすることができました。

行方市スポーツ振興を考える集い

1月30日(日) 行方市文化会館

「行方市スポーツ振興を考える集い」が1月30日に文化会館で開催されました。本年度活躍した選手や指導者など109名の表彰者を始めとし、280名の方が参加しました。アトラクションでは勇壮な北浦童太鼓の演奏に、会場は感動の渦に巻き込まれました。また、後半は日本体育大学ハンドボール部主将で活躍している玉造中出身の小室大地選手のトークショーで盛り上がりました。この集いは生涯スポーツの大切さを市民に理解してもらうため、毎年開催されています。



左から伊藤市長、阿部さん、橋本知事

スポーツ振興活動への功績が認められました

県市長会民間自治功労者 阿部剛さん

2月10日に水戸市の県市町村会館で茨城県市長会民間自治功労者表彰式が行われ、本市のスポーツ分野から阿部剛さんが表彰されました。合併前から引き続いて行方市スポーツ振興活動への功績が認められたものです。これまで市体育協会会長、市民運動会実行委員長、スポーツ施設適正配置検討委員などスポーツ分野での役職に加えて旧玉造町PTA連絡協議会会長、地元区長なども歴任しています。現在は、県体育協会理事、市スポーツ振興審議会委員長の要職を務めるとともに、玉造ロータリークラブや保護司、自ら主宰するボランティア団体でも積極的に社会活動をなされています。

麻生高校女子ハンドボール部が全国選抜大会へ出場します

部員全員が麻生中と北浦中の出身者です

女子ハンドボールの県高校新人大会で優勝し、2月4日(金)から6日(日)まで川崎市で開催された関東高校ハンドボール選抜大会に出場した麻生高校女子ハンドボール部が、見事、第3位となりました。

同校は、今月25日から岩手県花巻市で開催される全国選抜大会へ出場します。

麻生高校女子ハンドボール部の部員数は12名と少数精鋭。



部員全員が麻生中と北浦中出身ということもあり、同部員らは2月9日(水)、麻生庁舎を訪れ、伊藤市長に全国大会出場を報告しました。伊藤市長は、「これから麻生高校に入学する後輩のためにもがんばってほしい」と激励し、同部キャプテンの方波見真梨さんは、「日頃の練習の成果を全国大会の場で発揮します」と決意表明しました。

13年ぶりに全国大会出場を果たした同校。是非、好成績を残し、行方市を活気づけていただきたいと思います。

射 初 会

1月15日(土) 麻生運動場弓道場

- <団体優勝> 久保善雄・高野敬光・深沢辰五郎
<射込の部> 【優勝】佐藤至學【準優勝】元木康晴
【第3位】齊藤勝美
<金的賞> 篠塚一郎 齊藤勝美

スキー教室が開催されました

体育協会スキー部主催の「苗場スキー教室」が1月14日～16日に開催されました。初心者からレベルにあわせて指導者の熱心なアドバイスを受け、盛況の内に終了しました。



第5回 行方市近隣スポーツ少年団 バレーボール大会

1月15日(土) 北浦運動場体育館

【優勝】堀口バレーボールスポーツ少年団

第5回 交流バスケットボール大会

1月23日(日) 北浦運動場体育館

- 男子の部【Aブロック優勝】アレグロ
【Bブロック優勝】G-CREW
女子の部【優勝】北浦クラブ

第27回 玉造ロータリークラブ杯 ミニバスケットボール大会

2月5日(土) 6(日)

- <男子の部> 【優勝】玉造山王ミニバス
<女子の部> 【優勝】麻生ミニバス
【準優勝】玉造山王ミニバス
【第3位】要ミニバス



第5回行方杯 少年サッカー大会

2月6日(日) 玉造運動場陸上競技場

- 【優勝】小貫サッカー【準優勝】要サッカー
【第3位】津澄サッカー・手賀サッカー



第22回 行方市スポーツ少年団 本部長杯 空手道大会

2月11日(金) 玉造B&G海洋センター体育館

形の部・組手の部に幼稚園児から中学3年生までの男女131名の参加により開催されました。市内の入賞者は以下のとおりです。

- 《組手》小学3・4年生女子【第3位】市村萌々香
小学5・6年生男子【第3位】原 悠暢
中学男子【優勝】萩原聖大
中学女子【第3位】平野菜摘

《形》

- 中学男子
【優勝】萩原聖大
中学女子
【準優勝】平野菜摘



第5回 行方市小学生ハンドボール大会

2月12日(土) 13日(日) 麻生運動場体育館他

30チームの参加により開催され、女子の部で第3位に麻生フェニックス Jr.、男子の部で第4位に麻生フェニックス Jr.A が入賞しました。

第19回ふれあいソフトバレーボール 春季大会

2月13日(日) 北浦運動場体育館

- 《フリークラス》【優勝】ネコじゃらし(クロ)
【準優勝】球遊会B
《ウイメンズクラス》【優勝】Lovers A